
令和2年度（2020年度）
吹田市市政モニタリング調査報告書

令和3年（2021年）3月

吹 田 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査項目	1
3	調査対象	1
4	調査期間	1
5	調査方法	1
6	回収状況	1
7	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
1	標本構成	3
2	地域との関わりについて	14
第1章	防災について	22
第2章	パスポートセンターについて	47
第3章	市民自治について	62
第4章	住みやすさについて	99
第5章	吹田市情報発信プラザ（Inforest すいた）について.....	108
第6章	ひきこもりについて	122
第7章	地球環境問題（地球温暖化、生物多様性等）について	132
第8章	市政モニタリング調査について	164
III	調査に対する意見・感想	166
IV	調査票	168

I 調査の概要

1 調査の目的

市民参画のまちづくりのため、市民の意見をうかがうことにより、その声を市政に反映することを目的とする。

2 調査項目

属性（年齢、性別、職業、通勤・通学地、配偶者の有無、同居家族、年収、住宅の種類）、居住地域、居住地域の小学校区、居住年数、以前の居住地、永住意思、ふるさと意識、防災について、パスポートセンターについて、市民自治について、住みやすさについて、吹田市情報発信プラザ（Inforest すいた）について、ひきこもりについて、地球環境問題（地球温暖化、生物多様性等）について、市政モニタリング調査について、調査への感想

3 調査対象

- (1) 調査地域：吹田市全域
- (2) 母集団：令和2年(2020年)7月31日現在、
18歳以上85歳未満の吹田市在住者 298,400名
- (3) 計画標本：2,000名
- (4) 抽出方法：層化系統無作為抽出方法

4 調査期間

2020年9月1日（火）～9月30日（水）

5 調査方法

郵送調査法（お礼状兼督促状を1回送付）

6 回収状況

- (1) 回収票数 1,362通
- (2) 無効票数 9通
- (3) 有効票数（率） 1,353通（67.7%）
- (4) 調査不能票数 638通

7 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）